

西鉄宮地岳線跡地整備に係る説明会

【次 第】

- 1 市挨拶
- 2 本説明会の趣旨
- 3 はじめに
- 4 詳細設計（案）
- 5 意見交換
- 6 今後の進め方

1 市挨拶



2 本説明会の趣旨



- 令和5年度に対話集会、令和6年度に概略設計に伴う説明会を開催し、地域の皆様より西鉄宮地岳線跡地整備について、ご意見をいただいたところです。それらのご意見をもとに今年度より詳細設計に着手しております。
- 本説明会は、現在進めている詳細設計の内容を地域の皆様にお示ししてご意見をいただくものです。

3 はじめに

1. 西鉄宮地岳線跡地整備の全体概要



- 大根川南側より福津市境付近までの西鉄宮地岳線跡地について、整備を進めていく方針です。
- 古賀南区、中川区において整備が概成し、令和7年度末で花見南区の整備が概成予定です。また、道路残地を活用した憩いの空間形成も進めております。

3 はじめに

2. 花見地域周辺の道路整備状況

西鉄宮地岳線跡地

【市道：翁汐入線】
令和7年度末で花見南区の整備が概成予定

N
4

国土地理院地図より引用

国道495号

【市道：花見佐谷線】

- 用地交渉中
- 令和7年度 点滅式信号付近を用地買収
→ 交差点付近の暫定対策を来年以降、実施予定

千鳥駅

【市道：新宮古賀線】
花見佐谷線整備完了後の整備候補地として検討中

県道：筑紫野古賀線

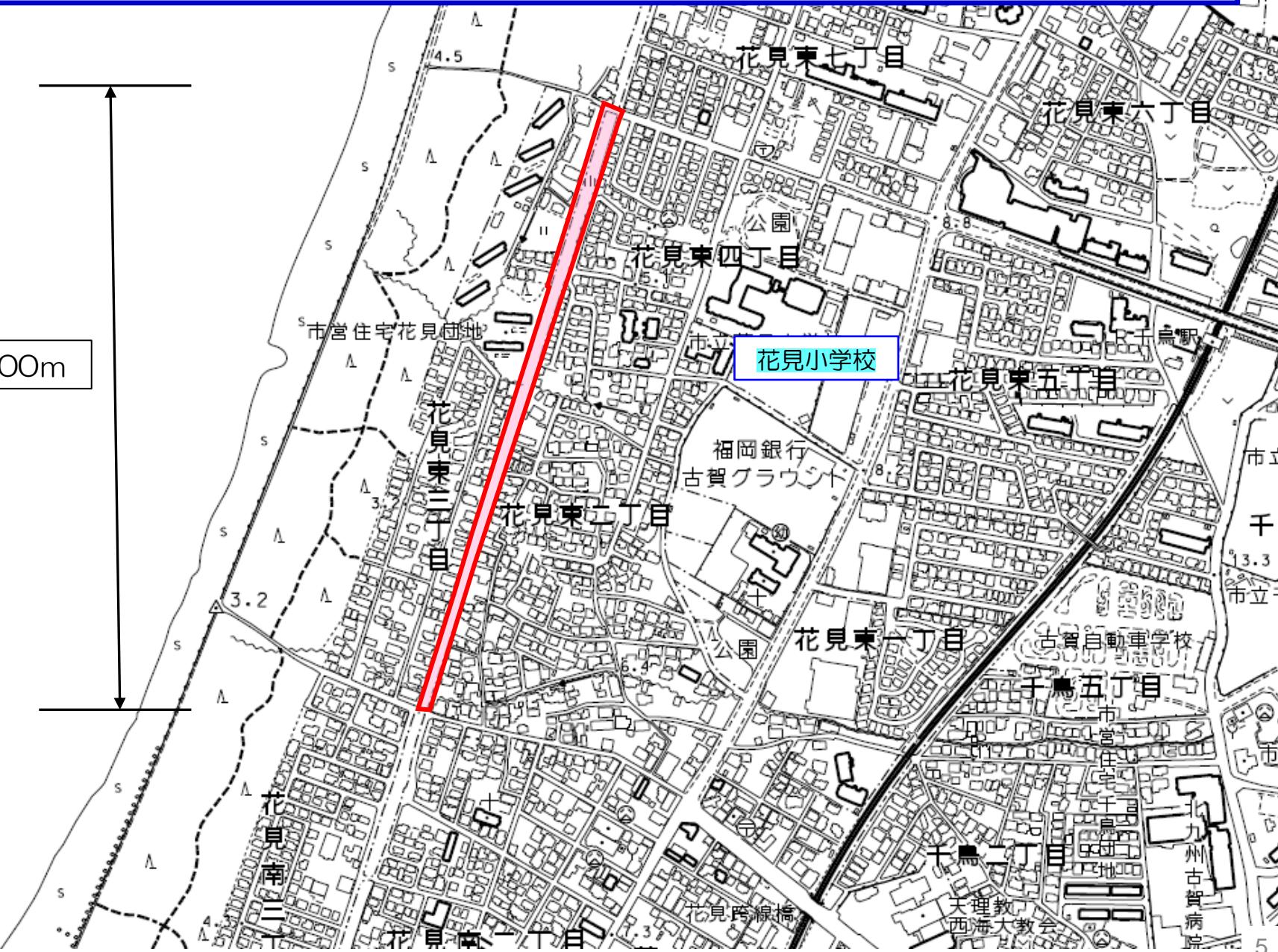
国道495号

国道3号線

4 詳細設計（案） 設計範囲



設計範囲 L=約700m



4 詳細設計（案） 全体平面図

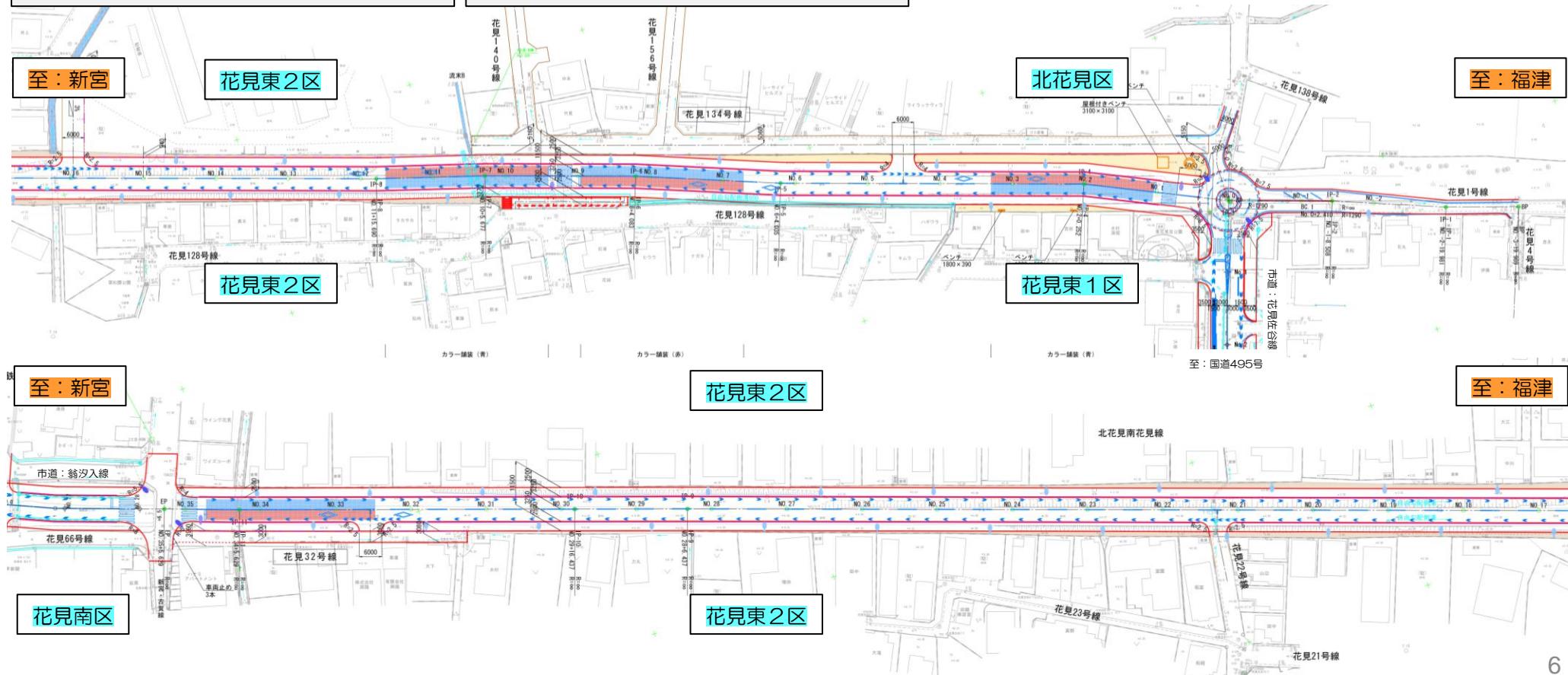


【考え方】

- 2車線両側歩道にて整備を行う。この際、活用可能な既存道路は残し、部分的にポケットパークを配置する。また、歩道両側に歩行者用の照明灯を設置する。
- 矢羽根型路面標示の設置により歩行者と自転車の分離を促すとともに円形交差点、車線分離標及び路面標示の設置により車両速度の抑制を図る。

想定歩行者交通量（約250人/日）

想定通過交通量（約2800台/日）上下線



4 詳細設計（案） 拡大平面図 (1/3)



防護柵



分離帯



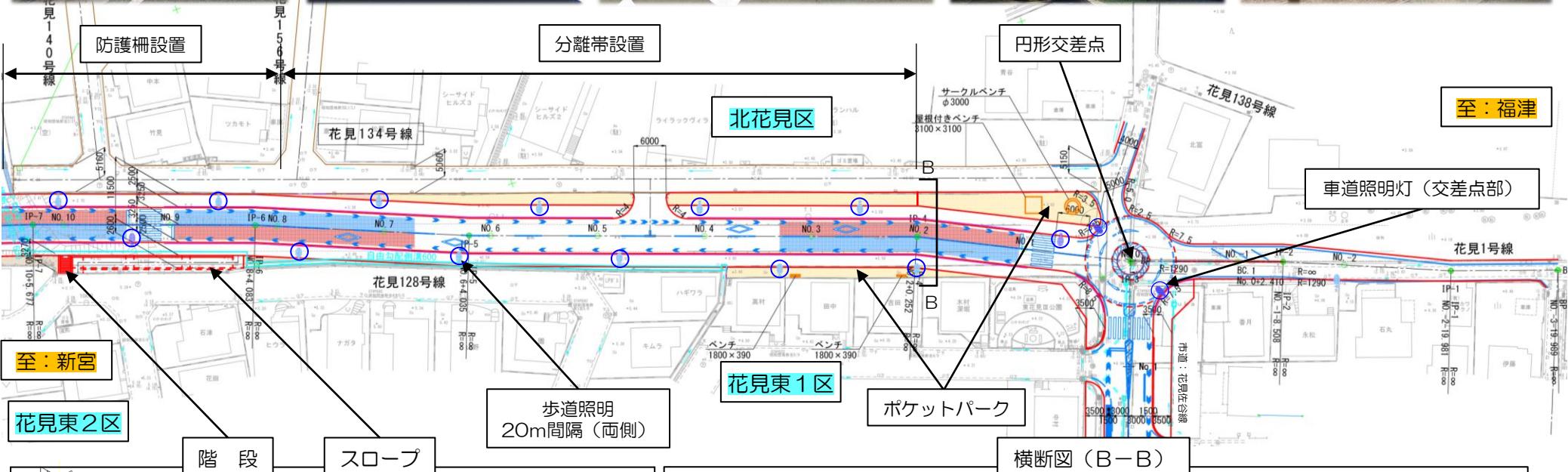
円形交差点



歩道照明灯 20m間隔（両側）

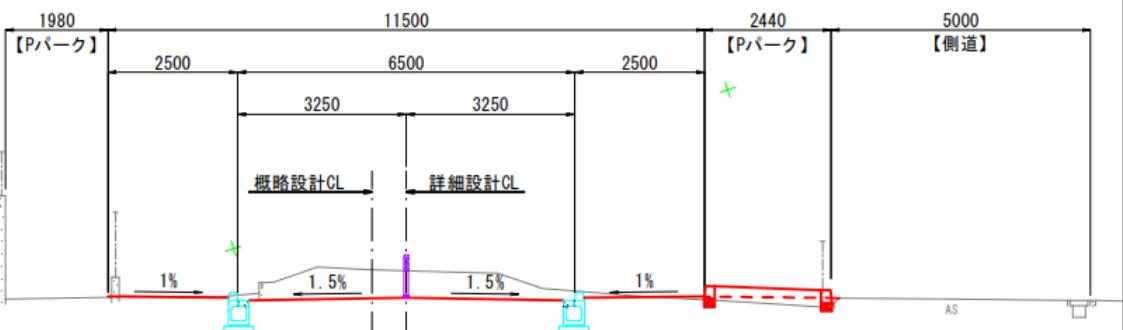


ポケットパーク



階段

スロープ

歩道照明
20m間隔（両側）

ポケットパークのイメージ



今回検討しているポケットパークについては、日陰棚、ベンチを設置し、防草対策を行う予定です。サークルベンチの中に植樹することも検討しておりますが、ご意見をいただきたいと考えております。

近傍での事例（花見東2区内）



植樹

ベンチ



土系舗装

ポケットパークの施設



パーゴラ（日陰棚）

比較項目	スクエアパーゴラ	シルエットパーゴラ	サンシェードスクエア・メタル
本体イメージ			
日よけ 日陰イメージ			
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日よけは天然木材のような風合いの再生木材ルーバー。 ○ 再生木材のリサイクル率は90%以上で環境にやさしい。 ○ 日よけの隙間が多くやや日陰が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 板に抜き加工を施し、日よけに活用している。 ○ 抜き加工は、シルエット状であれば好きなデザインに可能。 ○ デザインによるが、一般的なものに比べ日陰が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 木陰の涼しさをフラクタル構造により再現した日よけ。 ○ 熱がこもらず日陰を多く生み出せるようになっている。 ○ 隙間はしっかりと遮光し、朝夕はやわらかく遮光する。

ポケットパークの施設

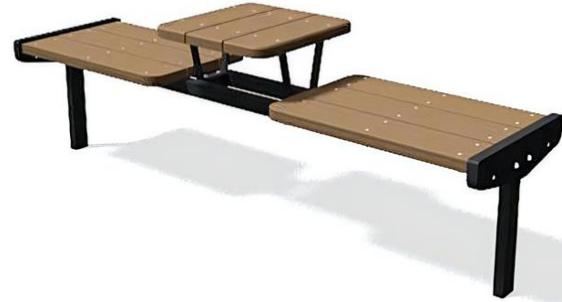


サークルベンチ

比較項目	A	B	C
本体 イメージ			
特徴	脚部は抜け感のある軽やかなデザインで、場所を選ばず様々な景観に合う。	脚部は抜け感のある軽やかなデザインで、場所を選ばず様々な景観に合う。	脚部は擬石コンクリートで重厚感のあるデザインで、場所を選ばず様々な景観に合う。

ポケットパークの施設

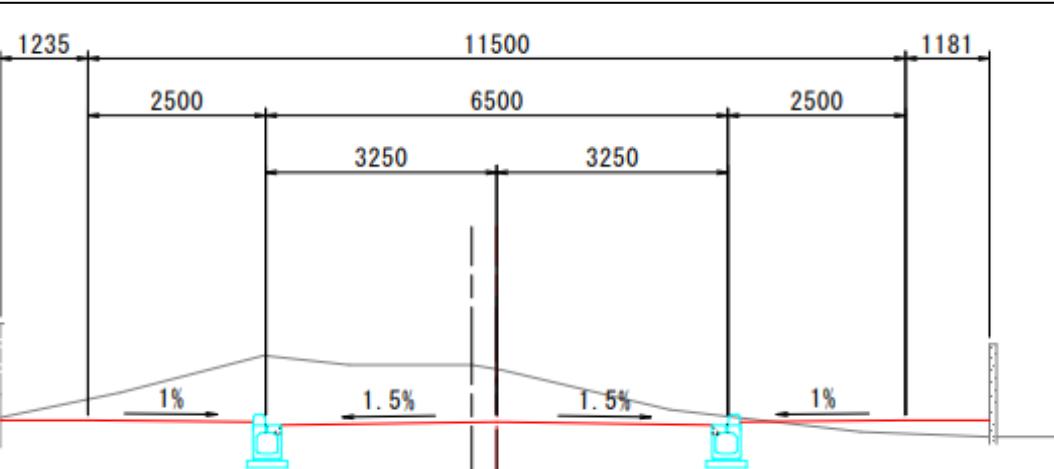
平ベンチ

比較項目	A	B	C
イメージ			
特徴	脚部は抜け感のある軽やかなデザインで、洋風な空間に合うような、曲線的でモダンな印象	脚部の擬石コンクリートは曲線的なデザインで、座面の色が濃く、様々な空間に合う落ち着いた印象。沿岸部や和風の空間に合いやすい	テーブル付きで飲み物や荷物が置け、軽食を楽しみながらの休憩もしやすい。親しみやすいデザインでどんな場所にも合う

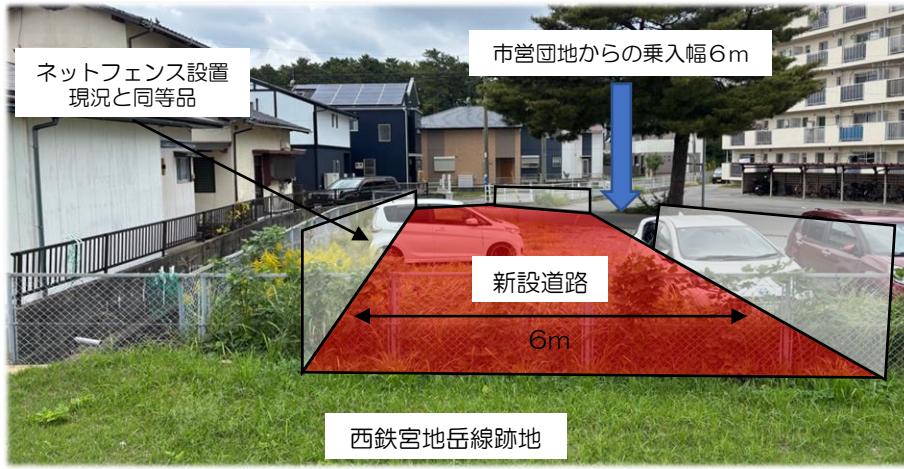
4 詳細設計（案） 拡大平面図（2/3）



横断図（B-B）



新設道路



花見東2区（松籟苑組合）

歩道照明灯 20m間隔（歩道両側）

新設道路

花見団地

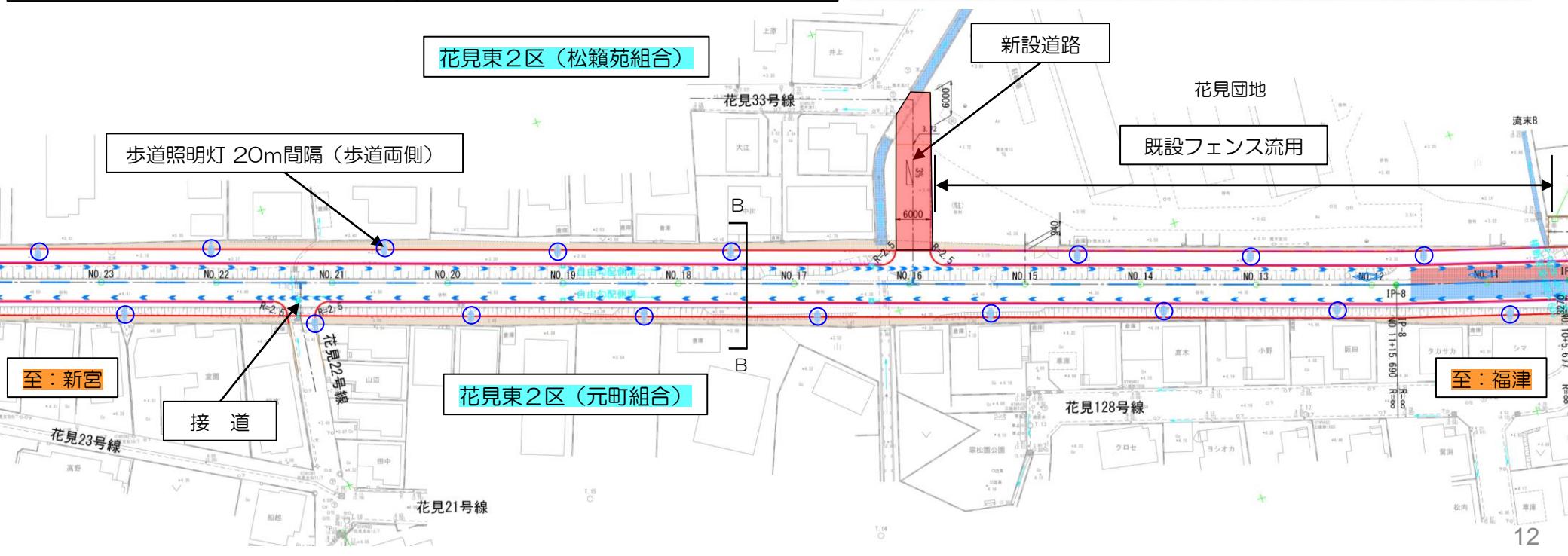
既設フェンス流用

至：新宮

接道

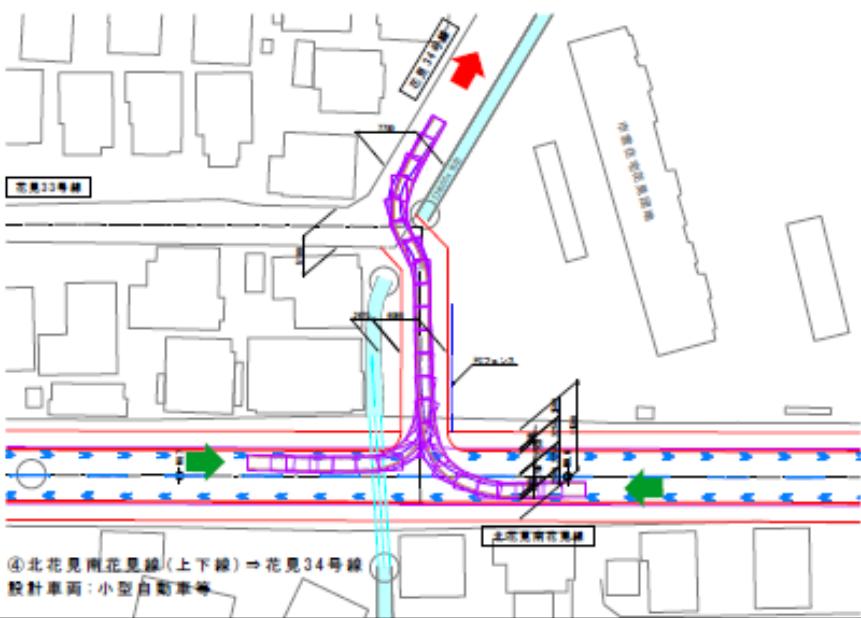
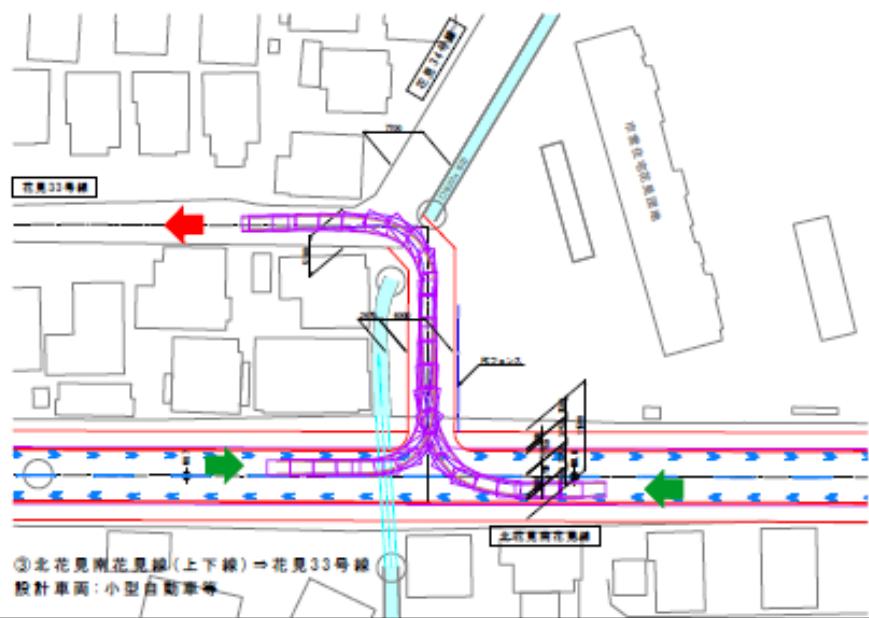
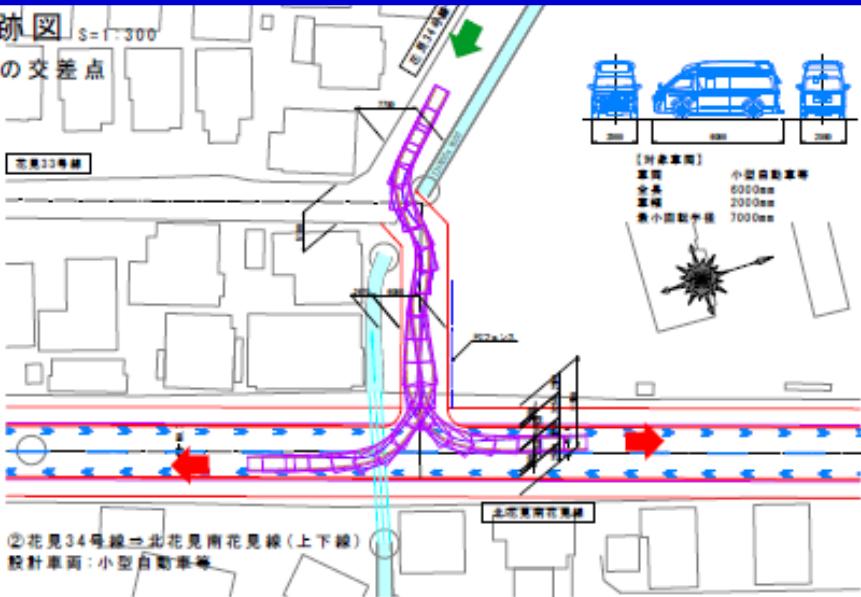
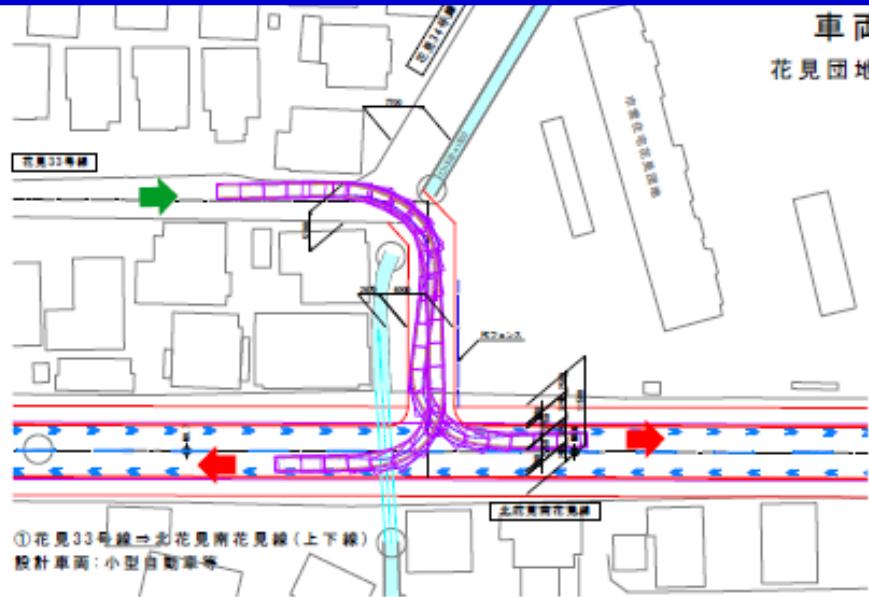
花見東2区（元町組合）

至：福津



車両軌跡図

車両軌跡図 S=1:300
花見団地周辺の交差点



4 詳細設計（案） 拡大平面図（3/3）



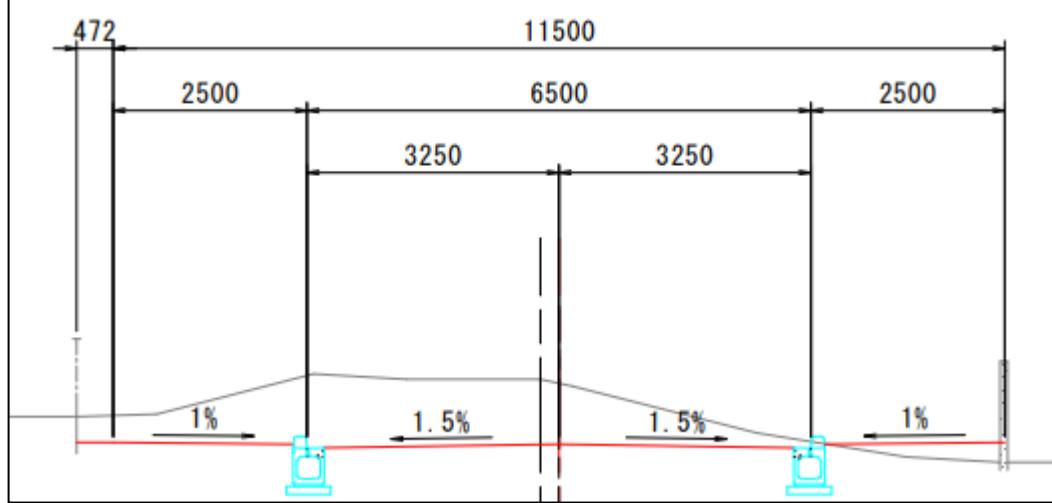
車道照明灯



車線分離標設置



横断図（B-B）



西鉄宮地岳線（2工区）

車道照明灯（交差点部）

車線分離標設置

至：新宮

花見南区

花見南区との交差点形状
と合わせるため閉鎖

花見東2区（松籟苑組合）

至：福津

出入口新設

花見東2区（元町組合）

歩道照明灯 20m間隔（歩道両側）

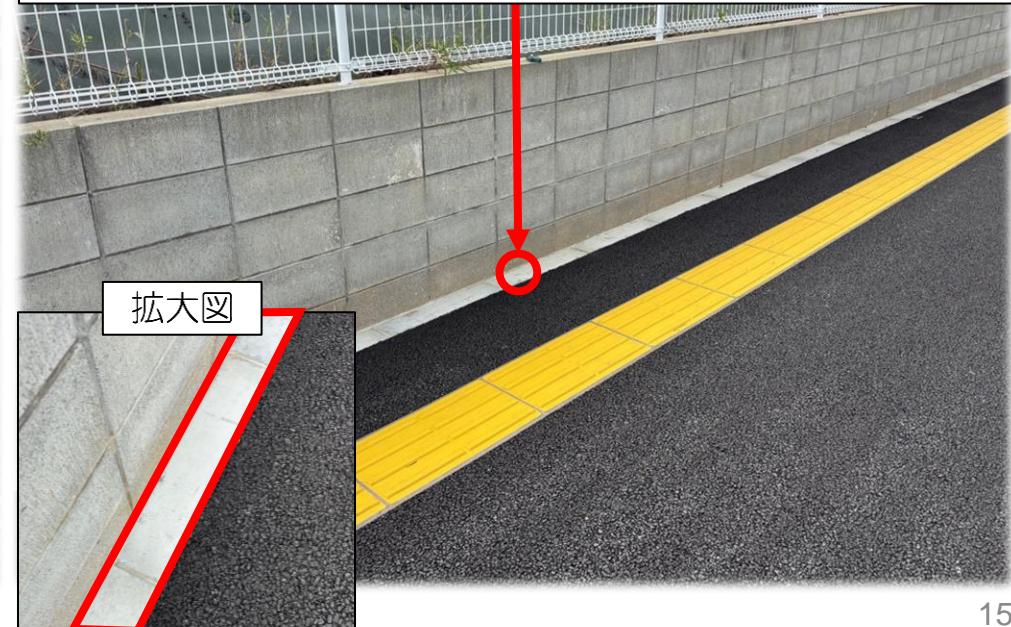
防護柵設置

宅地と道路境界の処置について

- 西鉄宮地岳線跡地と直接隣接し、高低差がなく宅地側が見えやすくなる場合は、宅地内において目隠しフェンスなどの設置を検討します。
- 1軒ごと西鉄宮地岳線跡地との隣接状況が異なるため、工事着手前に個別協議を行い、処置要領を決めさせていただきます。
(※ご要望を全てお聞きできるものではありません。)



宅地擁壁と歩道の間には地先ブロックを設置します。

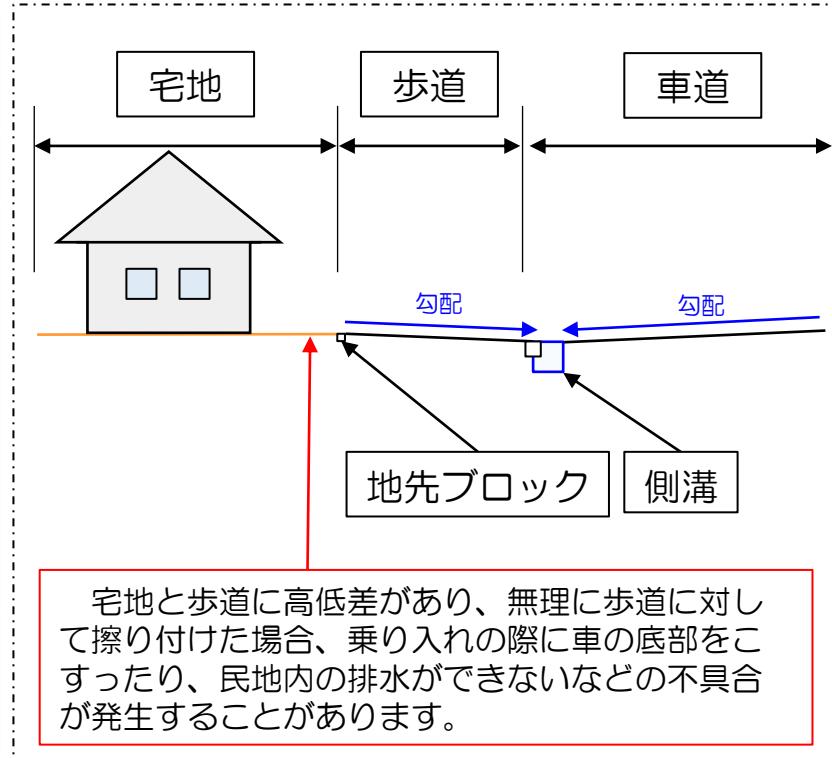
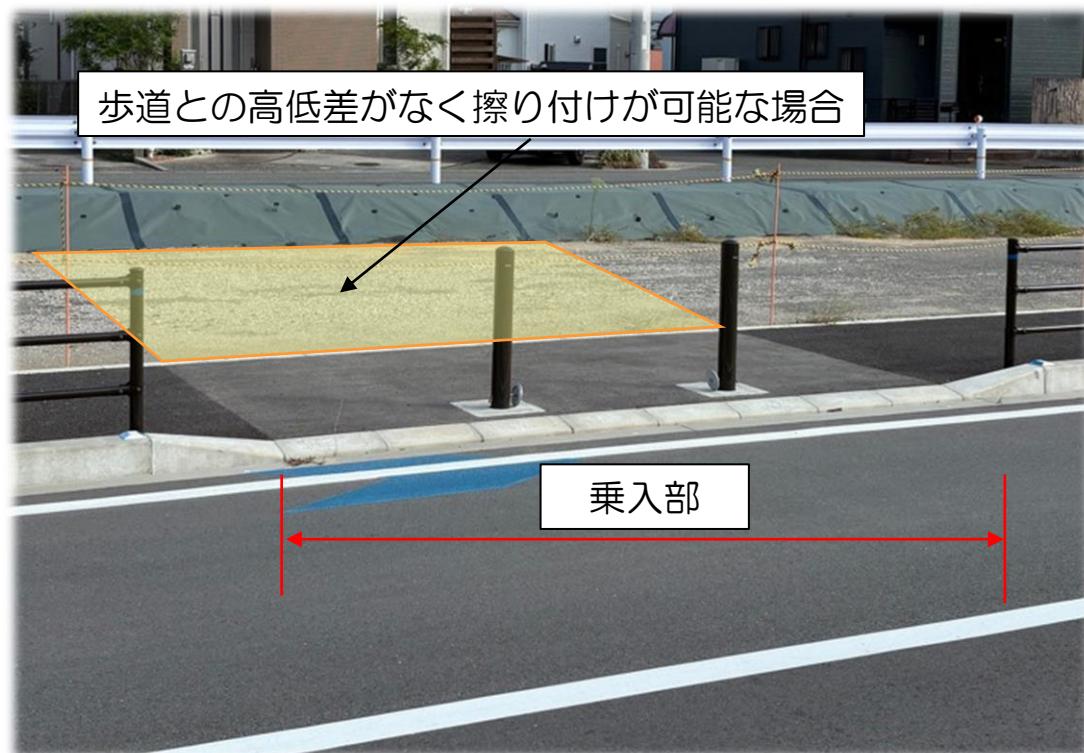


西鉄宮地岳線跡地への接道（乗入部）について



- 西鉄宮地岳線跡地側の計画高に対し、宅地と高低差がないなど地形上の制約がない場合は、個別協議のうえ、西鉄宮地岳線跡地側への乗入部を設けることがあります。
- また、駐車場として利用する見込みがある場合に限ります。

接道のイメージ



速度抑制対策について

- 車線分離標や薄層カラー舗装、路面標示により、運転手に対して物理的かつ視覚的に圧迫感を与えることで速度抑制を行います。
- 併せて信号機や横断歩道設置に向け警察と協議を行っております。

車線分離標



出典：Google Maps

薄層カラー舗装



出典：Google Maps

花見地域では、かねてより大雨時に冠水が発生し課題となっていました。令和7年8月の大霖の際も著しい冠水が発生しました。

それらを改善すべく現在、市内部で花見地域の排水計画について検討を行っております。道路排水のみでは限界があり、雨水幹線などの排水路の検討を行っております。

動画再生

VR動画のため参考のイメージとしてご覧ください。

5 意見交換



6 今後の進め方

- ①地元での対話集会 → ②概略設計 → ③詳細設計 → ④工事

2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
対話集会						
	測量 概略設計					

今年度

対話集会

測量
概略設計

平面図
作成

詳細設計

工事期間（花見東2区側より開始）